

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えするため、検査の新規拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- [27254] HPV簡易ジェノタイプ判定 (9種判別)

受託開始日

- 平成30年4月2日(月)



HPV簡易ジェノタイプ判定 (9種判別)

ヒトパピローマウイルス (HPV) は、子宮頸がん発症の原因ウイルスとして知られています。主に性行為によって感染し、性行為経験がある約80%の女性が一度は感染するといわれている一般的なウイルスです。HPVに感染してもほとんどの場合は自己免疫力によって排除されますが、排除されずに持続感染を起こした一部の宿主で子宮頸がんを発症します。

国立がん研究センターの2014年統計によると、日本では年間約10,900人が子宮頸がんを発症し、毎年、約2,900人の女性が、子宮頸がんが原因で亡くなっています。近年、性行為の低年齢化と共に、子宮頸がんの発症年齢も低年齢化傾向がみられ、20~30歳代の若い女性の発症率も上昇しています。

子宮頸がんの検査はまず細胞診が行われ、ベセスダ分類上ASC-US (意義不明異型扁平上皮) と判定された場合に、高リスク型HPV感染の有無を調べる検査が実施されます。当該検査は、日本人女性に感染が多いといわれている33型、52型、58型の報告が可能で、16型、18型以外でCIN3 (高度異型性・上皮内がん) 以上への進展リスクが高いと報告されている31型、33型/58型、52型の判定も可能なことから、従来法と比べてより多くの付加価値情報をご提供することができます。

この度弊社では、ハイリスク型HPV14種類 (遺伝子型) のうち、6種類を個々にジェノタイプ判定、残り8種類を3グループで判定することが可能な「HPVジェノタイプ判定 (9種判別)」の検査受託を開始致しますので、ご利用下さい。

検査要項

項目コード	27254
検査項目名	HPV簡易ジェノタイプ判定 (9種判別) * ¹
検体量/保存方法	LBC用採取液 0.5mL / 冷蔵 [容器番号: 74番] * ²
検査方法	リアルタイムPCR法
基準値	検出せず
所要日数	3~5日
検査実施料	360点 * ³ ([D023] 微生物核酸同定・定量検査 [7] HPV核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)) ※平成30年2月時点の情報
判断料	150点 (微生物学的検査判断料)
備考	*1: 本検査では6種の遺伝子型の型別判定と3種の遺伝子グループのグループ単位での検出有無をご報告致します。(次頁参照) *2: 液状細胞診実施前に、コンタミネーションの影響に十分注意し、専用容器に0.5mL分注してご提出下さい。なお、使用できるLBCの種類はSurePath®およびThinPrep®です。(次頁参照) *3: 本検査は、予め行われた細胞診の結果、ベセスダ分類上ASC-US (意義不明異型扁平上皮) と判定された患者を対象として測定した場合にのみ算定できます。なお、細胞診と同時に実施した場合は算定できません。 本検査をHPV核酸検出と併せて実施した場合は、主たるもののみ算定できます。算定にあたっては、厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局等への届け出が必要です。

参考文献

日本産科婦人科学会：産婦人科診療ガイドライン2011.
Sasagawa T, et al. : J Med Virol 88 : 324-335, 2016.

報告可能な遺伝子型と採取容器・採取手順

報告可能な HPV 遺伝子型

個々に判定が可能な型	16型	18型	31型	45型	51型	52型
グループ判定*	33型／58型		35型／39型／68型		56型／59型／66型	

*グループ判定：いずれか、または全ての型に感染している場合に陽性となります。グループ内のどの型に感染しているかは判別できません。

採取容器

容器番号	74	HPV簡易ジェノタイプ (9種判別) 用容器
採取容器		
		
添加剤	1.7M of a Tris/Sodium Chloride solution with surfactant and preservative	
保管方法	常温	
有効期間	容器表示	

検体提出手順

液状細胞診実施前に、コンタミネーションの影響に十分注意し、専用容器(74番)に0.5mL分注してご提出下さい。なお、使用できるLBCの種類は、SurePath[®]およびThinPrep[®]です。



